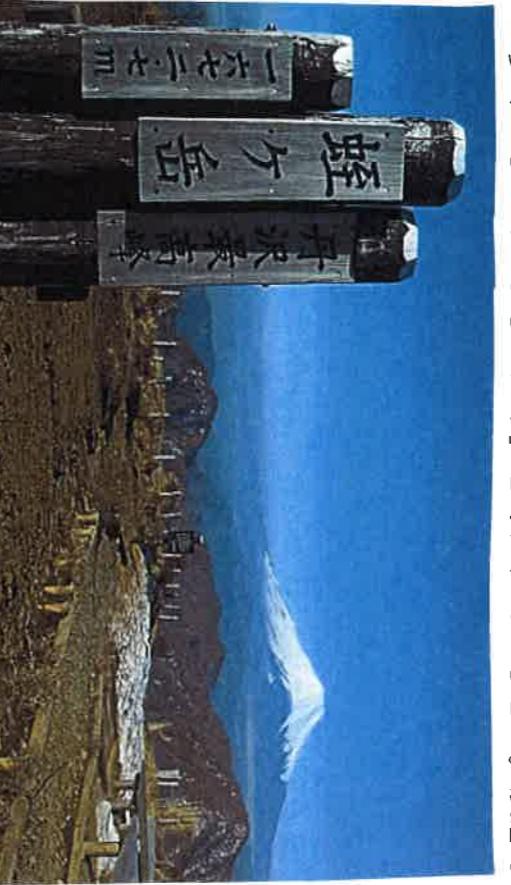


蛭ヶ岳山莊通信 第65号

発行日 平成28年7月1日
発行者 北丹沢山岳センター
事務局 神奈川県相模原市緑区小淵1545-1
TEL 042-687-4011
FAX 042-687-3980

日本の百名山「蛭ヶ岳」も風評被害には困っています

昔の名前の薬師岳に変更して欲しい、



蛭ヶ岳の名前が起こりは、大山の修験者像によって仏教のしやな仏に擬えて「るび岳」となり、「ひる岳」になったと言います。別名「薬師岳」もいわれます。今日では「ヒル岳」はビルが多くいるので「ひるがたけ」と呼ばれているとか。残念ながら蛭ヶ岳には昔も今も温度や湿度の表す、と云われますので誤解が多く、山ビルを連想させる為にいつも夏の時期は訪れる人がかなり減少しております。これから誤解を解くためにも、地名をぜひ昔の呼び名である「薬師岳」と変更してもらうべく関係先へ正式に提案したいと思います。

蛭ヶ岳山荘オーナー 杉本 憲昭

関東大震災とその翌年に

ハコネヒメボタルは平成27年には〇匹 累たして今年はどうだろう
蛭ヶ岳山頂には例年ハコネヒメボタルが7月中旬～下旬にかけて舞うのが見られましたが、今年は累たしてどうだろうか。昔は檜洞丸から木も枯れ、大雨や雪でボロボロと枯木の破片が落ちてきて人命にも危険を及ぼしかねない状態である。蛭ヶ岳山荘へ登山者より危険だから除去して欲しいと多くの方から要望が寄せられています。この大木の立枯れはまず最初にその横に植生していたスズタケが減少し、勿論シカの食害もあったかも知れないが、平成10年の時点、今から18年前には10数本を残しほぼ全滅したのである。新たなる提起は蛭ヶ岳全域の大規模な植林の計画を立案しボランティア活動を計画してもよいのではないかと提案がありました。

トレイルランニング大会等を企画する主催者の皆様へ
「トレーリランニング大会等の開催に関する神奈川県からのお願い」を示す
1.はじめに
神奈川県は、平成27年3月にトレイルランニング大会等を適正に運営するため「国立公園におけるトレイルランニング大会等の取扱いについて」(以下「環境省取扱い」といいます)を整理しました。
併せて、神奈川県として、関係業務の参考とするよう通知(平成27年3月31日付 環自国第150313号)がありました。

蛭ヶ岳山荘南側(ユーシン側)のすべての樹木が枯れてしまった

蛭ヶ岳山頂南側の山肌の大木がすべて大気ガスで枯れてしまった。残る山頂付近の巨木も枯れ、大雨や雪でボロボロと枯木の破片が落ちてきて人命にも危険を及ぼしかねない状態である。蛭ヶ岳山荘へ登山者より危険だから除去して欲しいと多くの方から要望が寄せられています。この大木の立枯れはまず最初にその横に植生していたスズタケが減少し、勿論シカの食害もあったかも知れないが、平成10年の時点、今から18年前には10数本を残しほぼ全滅したのである。新たなる提起は蛭ヶ岳全域の大規模な植林の計画を立案しボランティア活動を計画してもよいのではないかと提案がありました。



京浜地域の亜硫酸ガスの大気によるものか、

神奈川県内の国定公園及び県立自然公園においてトレイルランニング大会等を企画する主催者の皆様へ

「トレーリランニング大会等の開催に関する神奈川県からのお願い」を示す

1.はじめに

神奈川県は、平成27年3月にトレイルランニング大会等を適正に運営するため「国立公園におけるトレイルランニング大会等の取扱いについて」(以下「環境省取扱い」といいます)を整理しました。

2.近年の状況

近年、山岳地の利用が多様化する中で、国立公園や国定公園等の自然公園をコースに含めるトレイルランニング大会等(以下「大会等」といいます。)が多発開催されています。
首都圏に近接して箱根、丹沢などの自然公園を有する神奈川県でも、大会等の開催数やコースは毎年増加傾向にあります。

自然公園歩道の利用に関して、自然公園法(昭和32年法律第161号)では、走ることを制限していますが、自然公園歩道は大会等での歩行による利用を想定している施設ではありません。大会等が不適切な内容で開催されることにより、歩道周辺の自然環境への影響、歩道の破損、一般利用者の安全で快適な利用の妨げなどが懸念されます。

一方で、大会等は自然環境を活かした地域振興策として開催されるケースも多く、一般利用者への聞き取り調査でも開催方法によっては評価できる声が多くあります。

3.大会等への神奈川県の対応

神奈川県では、誰もが快適に自然公園歩道を利用できるよう、県内の国定公園や県立自然公園管理自然公園歩道で開催される大会等について、「環境省取扱い」を適用します。

適用にあたり、「環境省取扱い」の中では、一般的、概念的に記載されている内容について、神奈川県の実状を踏まえ、例示や固有名詞を用いながら具体的な留意事項や手続き等を整理した「トレイルランニング大会等開催に関する神奈川県からのお願い」を作成しました。

大会主催者の皆様には、この「トレイルランニング大会等の開催に関する神奈川県からのお願い」に記載された内容にご配慮いただき、大会等の適切な計画立案、運営に向けて、ご理解とご協力をお願いいたします。

季節が一ヶ月も早く巡り野山の花もひと月早く咲き自然サイクルはどうなっているのか、

今年5月の初めより丹沢山塊は花の情報が多く寄せられたが、まず山つじが咲き、続いて東国みづつじが咲き、そしてそのあとシロヤシオツツジといつた今までのパターンではなく先にシロヤシオツツジが咲き、6月初旬から東国みづつじが咲くなどと野山の異変が起こっています。

今年の花は大いに当り、来年の開花のサイクルが少し心配です。

編集後記

平成28年度も既に半数の歳月が過ぎました。日本を始め世界の気象変動も予想がつかないといった状態です。

この激動期に暮らす私たちはこれを乗り越えてゆく勇気と知恵が必要です。みなさまのご健勝を祈っております。 杉本憲昭